

発熱などで受診する際の受診方法や 急な病気やケガをした場合の相談方法など

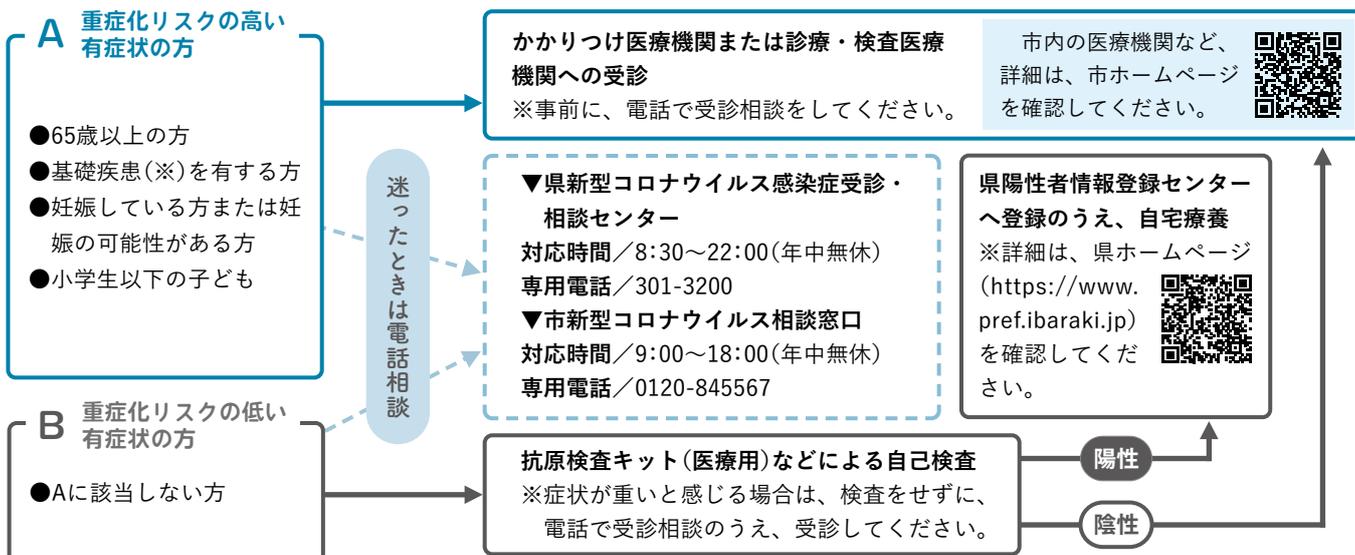
気温が低く、空気が乾燥する冬は、さまざまな感染症が流行しやすい季節です。また、今冬は、季節性インフルエンザと新型コロナの同時流行が懸念され、流行状況によっては、医療機関の診療体制などがひっ迫するおそれがあります。

市では、国が示す「Withコロナに向けた政策の考え方」の方針に基づき、診療や検査の体制を整備しています。皆さんが安心して診療や検査を受けられる環境を守るために、発熱時または、急な病気やケガをした場合は、以下のような対応へのご協力をお願いします。

発熱などの症状がある場合の受診・検査の流れ

問合せ／保健予防課(☎243-7315)

感染の流行時は、医療機関の予約が取りにくくなります。流行時に、より重症化リスクの高い方が適正な医療を受けられるよう、年齢などに応じた受診方法や新型コロナの自己検査の実施にご協力をお願いします。また、受診の際は、必ず事前に、医療機関へ電話で受診相談をし、来院時間や注意事項などを確認しましょう。



(※)新型コロナワクチン未接種の方または1回のみ接種した方、悪性腫瘍、慢性呼吸器疾患(COPDなど)、慢性腎臓病、心血管疾患、喫煙歴、高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満(BMI30以上)、臓器の移植、免疫抑制剤、抗がん剤などの使用、そのほかの事由による免疫機能の低下など。

診療時間外などに急な病気やケガをした場合の 相談方法など

問合せ／保健総務課(☎305-6291)

診療時間外などに、急な病気やケガをした場合に、どう対応したらよいか判断に迷ったときは、国などが実施する、電話相談や救急相談サイトをご活用ください。

電話で相談する

▼茨城おとな救急電話相談(15歳以上)

専用電話／#7119または050-5445-2856

▼茨城子ども救急電話相談(14歳以下)

専用電話／#8000または050-5445-2856

いずれも、医療機関の案内や、急な病気に関する相談を24時間体制で、年中無休で受付けています。 ※歯科に関する相談は除く。

救急相談サイト

▼全国版救急受診アプリ「Q助」

症状を選択していくと、症状の緊急度や対応を調べられます。詳細は、総務省消防庁ホームページ(<https://www.fdma.go.jp>)をご覧ください。

▼子どもの救急(生後1か月～6歳児向け)

休日や夜間の診療時間外に、医療機関を受診するかどうかの目安を調べられます。
専用サイト／<http://kodomo-qq.jp>

小児医療セミナーのお知らせ

子どもの急な病気やケガで、困ったり不安になったりしたときの対応について、専門医から学びます。

期日／12月4日(日)

時間／①10:30～11:45 ②14:00～15:15

場所／①はみんぐぱーく・みと(本町1) ②わんぱーく・みと(大町3)

対象／県央地域に居住する未就学児の保護者 ※家族の同伴可。
定員／各15組程度(定員を超えた場合は抽選)

申込み／11月24日(木)までに、いばらき電子申請・届出サービス(<https://s-kantan.jp/pref-ibaraki-u/>)から申込み
※抽選結果は、申込者全員に、メールでお知らせします。